

施設の安全対策をお考えのお客さま

Connected & Flexible with SATO Solutions



【BCP対策の安全配慮義務に対応】

作業者の安否確認ソリューションのご提案

背景

災害や事故などが発生した時に問題化しやすい

企業の安全配慮義務に関する事前対策が社会的に重視されています。

① RFIDを使用 メリット: 正確性・スピード

非接触で一括読み取り可能なRFIDで 作業者の安全確認を迅速に実現

作業者が携帯しているRFIDタグ・ラベルを センサーやハンディターミナルなどを用いて 一括で読み取ります。

混乱のある状況でも大人数の確認を 正確かつ迅速に行えます。

方法①

ハンディターミナルでの読み取り

センサ-方法② センサー固定・自動読み取り RFIDタグ・ラベル

受信データ

読み取り範囲

ご要望や現場に合わせた機器をご提案します

RFIDラベル発行プリンタ



SCeaTa CT4-LX CI 4NX-J Plus 各種センサー、ハンディターミナルなど



管理者 モニター表示 (例) 【工場A】2024/04/01

工場内

工場外

出力

12₂

14₂

さまざまな自動認識技術を用いた安全確認ソリューション

②位置測位技術を使用

メリット:場所の特定が可能

作業者の位置を正確に把握し 災害や事故発生時の対応が迅速に行えます

敷地内の各所に取り付けたセンサーでタグを装着した作業者の 位置情報を取得します。誰がどのエリアにいるかが把握できる ため広い敷地や一人作業時の安全確認に役立ちます。



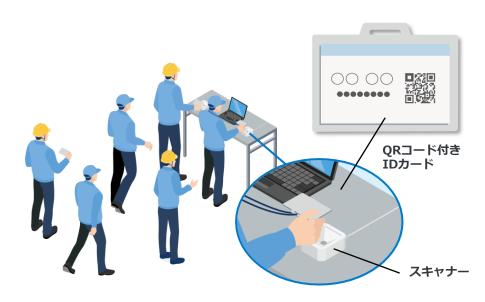


③QRコードを使用

メリット:導入しやすさ

IDカードに付けたQRコードを スキャナーにかざすだけで点呼が完了

入退館時にORコードをスキャナーで読み取るだけで 施設内の人数や誰がいるのかが分かります。 有事にはこのデータを元に安全確認が可能です。



お客さまの現場に合ったシステムや機器をご提案します。詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

株式会社サトー www.sato.co.jp

お問い合わせ先

受付時間24時間365日

<u>oo</u> 0120-226310

②製品を使用される前に、ご使用になる機器を用いて十分な実地試験を実施した上、お客さまのご判断で導入をお願いします。 ③RFIDタグ・ラベルの最終的な貼り付け位置は、お客さまにて確認・運用をお願いします。

- 本資料に記載の内容は全て2025年10月現在の情報をもとに作成したものです。 製品改良のため断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。 いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
- QRコードは、デンソーウェーブの登録商標です。
- 記載されている会社名、ソフトウエア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。